



# 監修

岩本安彦 (東京女子医科大学糖尿病センター センター長)

## 編集協力

岩﨑直子 内潟安子 北野滋彦 佐倉宏 佐藤麻子 佐中眞由実 新城孝道 馬場園哲也 (東京女子医科大学糖尿病センター) アイウエオ順



笑顔を支えるインスリン療法

No.11 Autumn 2006

2006年10月発行/第1版第1刷発行 非売品

ノボ ノルディスク ファーマ株式会社

〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-1-1 明治安田生命ビル www.novonordisk.co.jp

「企画・制作

電通サドラー・アンド・ヘネシー株式会社

〒104-8427 東京都中央区築地1-12-6 築地えとビル



レッツ・フォーカス

# 経口薬とインスリン

<薬の役割>

ズームアップィンスリン 女性と糖尿病



# 糖尿病を特別ではなく、 我が家の習慣として 受け止めてくれる家内です。

- ●お見合いのお話をいただいたとき、ご紹介者 のお医者さんから1型糖尿病の患者さんです
- ●それぞれの家で、その家の習慣がありますよ ね。たとえば晩酌を毎晩するとか。そうい う感じでインスリンに接しています。我が 家ではお父さんは食事の前に準備がある、イ ンスリンを打つ、そういう習慣なんだって。 子供たちにも特に説明はしてませんけど、 ちゃんと受け入れていますよ、これが我が 家では日常ですから。
- ◆何事も特別扱いしないよね、たとえば食 事とか。
- ●そうね。家では食事のメニューも量もみんな と一緒です。ひとりだけ少なかったら何だ か寂しいし、特別扱いしません。でもお父 さんだけは残すのが習慣ね。ちょっともっ たいない気もしますが、体のためですから。 これもわが家だけの習慣かしら(笑)。

れからも元気で第一線型糖尿病患者の先駆者 一線で活躍した



### 工藤茂雄さん(55歳)

青森県出身。当時はまだ珍しかった1型糖尿病を5歳で発症。 学童期は春休みごとに約1ヵ月入院し、健康管理やインスリ ン量を決める生活を送った。なるべく普通の生活をするよ うにとの主治医のアドバイスで、小中学生のときは運動(野 球、卓球)に夢中。しかし中学2年のとき、肋膜炎になり1年 留年。それを機会にアマチュア無線にめざめ、資格を独学 で取得。以後、機械いじりが大好きな少年時代を過ごす。大 学時代は、休みのときは山にこもり、スキー三昧。ゴルフや 野球などプレーも観戦も大好き。現在は太子食品工業株式 会社の社長として、体にやさしく、おいしい食品の研究、開 発を目標に全国を奔走する毎日。

# 自然 体 扱 ない 6人を支えていきたい。いこと、

# 工藤須賀子さん

青森県出身。ご主人の茂雄さんとはお見合いで81年に結婚。 3人の息子さんに恵まれる。普通の生活を守り、特別扱いし ないことで、1型糖尿病患者のご主人を見守る。自分のこと は自分でするのが工藤家のモットー。読書が大好きで、1日 1冊は読んでしまう超読書家。生家が和菓子屋のためか、甘 いもの、そしておいしいものには目がない。今でもお見合 いのときのおいしかった食事の話は、夫婦共通の大切な思 い出。現在夢中なのはフランス語、週2日のレッスンを楽し みにしている。目標はパリでの甘いもの?

- ◆子供のときから、普通の人と同じ生活をする ことを目標としてきました。だから、家族 もそうやって接してくれています。
- ●一番大変だったのは、実は私ではなく、主人 の両親だったと思います。当時、1型糖尿病 は珍しかったそうです。専門医を探して東 京まで出かけたり、そこでの治療をずっと 続けさせるためには、本当にいろいろな面 で心配だし、大変だったと思いますよ。

- ◆そうだね。高校に入って親元を離れるまで、 母が毎日インスリン注射をしてくれていま したね。当時は注射器の煮沸などが必要で 大変だったし、針も太くて痛くてね。本当 に感謝しています。今はホントに楽になっ たなあ。
- ●そういう家族の対応や支えがあったから、幸 せね。でも夜中に低血糖を起こしたときは 本当にかわいそうだと思います。私はわか ってあげられないし、何もできないから、そ ばで見守るだけです。
- ◆でも、続くと起きてこなくなる(笑)。
- ●いろいろ枕元には準備していますよ(笑)。 合併症がほとんどないのも、よかったわね。
- ◆そうだね。主治医の先生もびっくりするくら い(笑)。50年間ほとんど合併症もなく元気 だね。先生も秘密を知りたいみたいだよ。
- ●特別なことはないけど。うちは大豆食品の会 社だから、たぶん普通のご家庭よりお豆腐や 納豆の消費量が多いかもしれないですね。お 味噌汁には絶対お豆腐は欠かさないものね。
- ◆会社でも1個あたり80キロカロリー(1単位) のお豆腐作ってみたりしていま すよ。公私混同かもしれない けど、便利でしょ。
- ●そうやって何でも前向きに 考えて行動するからよいの でしょうね。これからも家 族みんなで仲良く、元気に 過ごしましょうね。
- ◆こちらこそ頼りにしています。



